

「自分にもできそう！」

ピンポイント求人で未経験の若者を採用

ヤワタ工業 株式会社

業務の細分化と
応募者のターゲティ
ング

企業概要

「万年下請けから脱却したい！」当社の社長である境原英子氏は、嫁ぎ先で営んでいた下請の土木会社を手伝ううちにその思いが強くなった。一念発起して会社を設立したのが昭和59年のこと。要である現場代理人をご主人に任せ、女性経営者も建設業で働く女性も珍しかった時代に、自ら社長に就任した。

境原氏自身は、建設のことは右も左も分からない素人だったという。当初は元請けの仕事は中々取れず下請け実績を重ねた。同業者との会話で知らない言葉、知らない仕事があると直ぐに調べ、二級、そして一級土木施工管理士の資格等を取得した。小さな一步の積み重ねで公共工事の元請け事業者としての地位を確立した。

今では、高崎市内を中心とした道路側溝の公共工事を中心に、ガーデニングやフェンス工事等のエクステリアなども行っている。地域の道路のガーデニングや、同業者との業務連携をしながら地域に根ざした建設業である。



【高崎市内道路の測量】



【土手の整地 現場の除草は手間のかかる業務】

支援内容

金融機関と共催した「人手不足対応セミナー」に参加頂いたのがきっかけで、同社の求人票を見直すことになった。

どの部分に「人」が不足しているのか、業務自体の見直しができないのか、両輪で探ることを提案した。急募である土木工事現場の業務の棚卸しを行い「有資格・経験・スキルが必要な業務」と「マンパワーとして不足している業務(除草作業・雑務)」に振り分けた。業務に応じて求人像を振り分け、それぞれの訴求ポイントを明確にしていった。

完成した求人票は職安だけではなく会社のHPにも掲載した。また「高賃金・高スキル者」は人材キャリアバンクに掲載、「現場の除草作業員」は、近隣高齢者をターゲットにWEBではなく紙媒体のチラシを作成し近隣に掲示した。

今回採用に至ったのは、20代の未経験の男性。通勤路に掲示されていた求人チラシ「未経験可・高齢者歓迎、週1日～OK」を何度も見て、「異業種からの転換も可能かもしれない」と思いきって応募したそうだ。除草作業からスタートしたが、今ではダンプも操作し大きな戦力となっている。

支援を受けた利用者の声

土木の経験がある施工管理技術者の求人をずっと出しましたが、全く反応がない状況が長く続いていました。「経験や資格がない人にもできる業務」という求人をつくり、「その分、施工管理士は専門に特化した仕事をする」という作戦に切り替え、費用をかけずにいろいろな形で求人を出しました。

採用した20代の若者は、いつも通勤路で募集の看板をみて、職安の求人票も検索し、当社のホームページをスマホで見てから思い切って応募してくれたそうです。

あの手この手で戦法を練った作戦が功を奏しました。よろずには感謝感謝です。

代表取締役
境原 英子氏

企業データ

企業名：ヤワタ工業 株式会社
住所：群馬県高崎市若田町10-1
E-mail：info@yawatakogyo.jp
従業員数：4名

代表者：代表取締役 境原 英子
電話：027-344-4676
URL：http://www.yawatakogyo.com/
事業内容：道路側溝の舗装、土木工事



群馬県よろず支援拠点
公益財団法人群馬県産業支援機構